

私は、日本共産党を代表いたしまして、認第3号令和5年度野田市水道事業会計決算認定についてには反対し、認第4号令和5年度野田市下水道事業会計決算認定については賛成する立場で討論いたします。

水道事業会計決算には、これまでも水道料金の高さ、特に単身者世帯など少水量使用者の基本料金の高さについて指摘してきました。物価高騰による市民や業者への経済的支援事業として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、令和6年2月、3月の2か月分の基本料金の免除は行われましたが、恒常的な値下げの検討が行われるべきとし、決算に反対です。

下水道事業会計決算は特に問題はなく、賛成といたします。